

令和6年度 小児在宅移行支援看護師育成研修プログラム

1. 目的

医療的ケアを必要とする子どもたちと家族が「暮らしの場」で過ごすことができる支援について学び、看護の実践に繋ぐことができる。

2. 目標

- 1) 医療的ケアを必要とする子どもと家族が、さまざまな課題を持ちながら生活することを理解する。
- 2) 医療的ケアを必要とする子どもと家族にとって暮らしの場に必要な知識と技術を習得する。

3. プログラム

日時・会場	内 容	講 師
8月10日(土) 13:30~16:00 【オンライン: ZOOM形式】	【講義】 「京都府における医療的ケアを要する 子どもの支援と家族を支える取組 みについて」	【講師】 京都府健康福祉部 副部長(子育て・福祉担当) 兼こども・青少年総合対策室長 東江 赳欣 氏
	「京都市における現状と取組み ～保育・教育連携について～」	京都市 子ども若者はぐくみ局 子ども若者 未来部 子ども家庭支援課 担当課長 南部 美紀子 氏
	「医療的ケア児と家族の思いや希望を 支える伴走者に伝えたいこと」	写真家/医療的ケア児の母 山本 美里 氏
10月19日(土) 10:00~16:00 【対面集合:京 都府立医科大学 看護学 学舎 1階】	【講義・技術演習】 1.在宅人工呼吸器 2.緊急時の対応 3.気管切開 4.経腸栄養法	【講師】 株式会社 Kist 京都府立医科大学 小児科学教室 学内講師 長谷川 龍志 氏 医療法人財団今井会 足立病院 小児科医師 山下 麻紀 氏 京都第一赤十字病院 小児外科 副部長 坂井 宏平 氏 【ファシリテーター】 小児在宅移行支援特別委員会 看護職 訪問看護ステーション協議会 看護職